

坂出市立病院

手指衛生遵守率向上に取り組んで

○坂上美紀 佐古響子 遠山三友紀

病院紹介



平成26年12月1日開院
一般病床:194床(新型インフルエンザ病床10床含)
HCU病床:16床
入院基本料7:1

旧病院



旧病院

昭和22年 開設
 一般病床:216床
 入院基本料7:1
 平均在院日数:13.73日

H25年度

<特徴>

- 1病棟:70床
- 大部屋は手洗い設備なし(詰め所で手洗い)
- 手指消毒薬は、病室前・看護師ワゴンに設置
- 血液内科, 呼吸器, 循環器, 混合内科病棟
- ICUなし. 一般病棟で, 呼吸器管理, IABP, 血液透析など実施.

坂出市立病院ICTの歩み ~手指衛生に関する取り組み~

2014年:

ハンドハイジーンチャレンジ参加

2013年:

手指消毒覆盖面調査開始(消毒回数について)

2012年:

手指消毒覆盖面調査開始(タイミングについて)

2011年:

手指消毒覆盖面調査開始(手技について)

2009年:

手洗い手技覆盖面調査開始

2011年:

職員QFT基礎値開始

2007年: CDIサーベイランス開始
 (アウトブレイク)

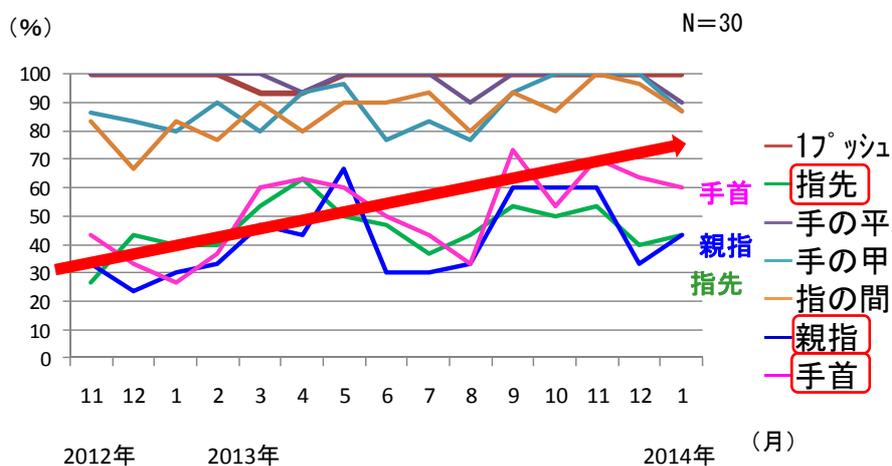
2003年: 出張ワクチン接種開始
 医療廃棄物分別への介入

2002年: CRBSIサーベイランス開始
 広域抗菌薬の使用届出制を開始
 SSIサーベイランス開始

2001年: ICT発足

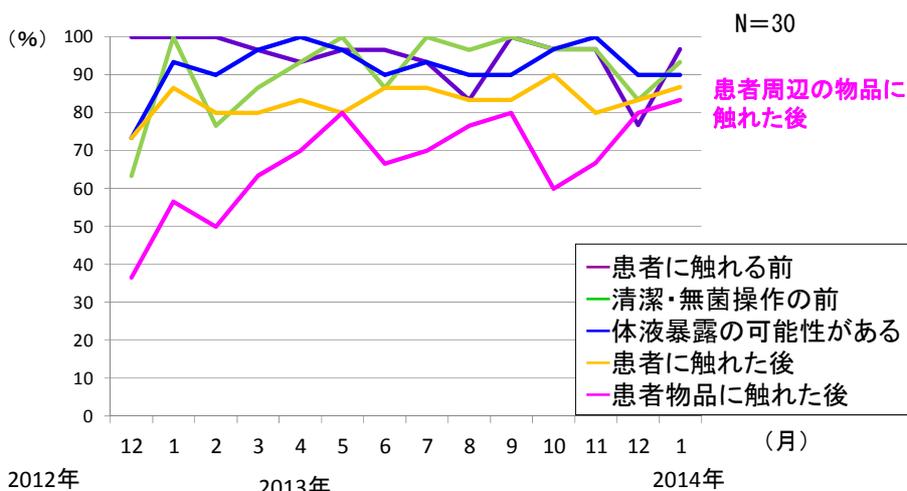
沖縄県立中部病院視察
 MRSA・菌血症・サーベイランス開始

結果. 手指消毒手技まとめ(2011年～)



手首・親指・指先は不十分
 サーベイランス開始当初に比べ改善傾向

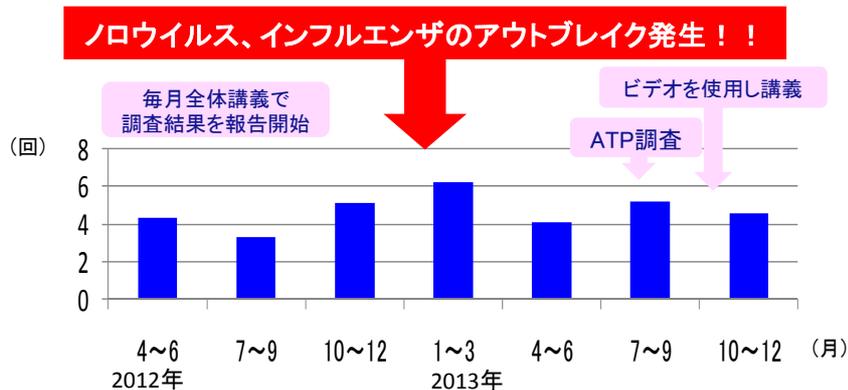
結果: 手指消毒タイミング施行率まとめ(2012年～)



タイミング施行率も上昇傾向にはあるが、
 患者環境に触れたあとは不十分

結果:手指消毒剤使用量のまとめ(2013年～) (1日1患者あたりの推定使用回数)

$$\text{手指衛生回数} = \frac{\text{手指消毒剤払出量(ml)}}{\text{1回の使用量(1ml)} \times \text{延べ入院患者数}}$$



アウトブレイク時は6回と上昇するも継続せず
 その後も4回程度と少ない状態が継続

当院の手指消毒薬(AHR)使用量 (介入当初・目標値)

	介入当初 (2014/3)	目標値
AHR (1000patient-days)	5.0L	15.0L

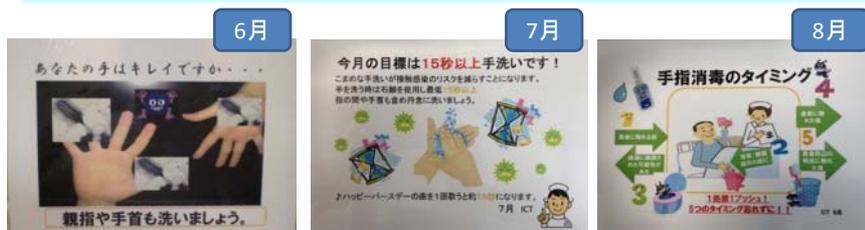
結果(2014/11/30)

14.0L/1,000patient-daysまで上昇

平成26年度目標：
 「手指消毒の必要な場面を職員に知ってもらう」

介入名	実施時期	内容
①ポスター	6月	手指衛生に関するポスター作成（毎月）
②集中講義 (全職員参加)	8月	テーマ:「5つのタイミング」 職員出演の動画作成, 研修会実施
③アンケート	8月	手指消毒場面に関するアンケート実施
④直接観察法	8月	iPad手指衛生観察アプリ導入開始
ハンドハイジーンチャレンジ 中間発表(大阪会場)		
⑤手指消毒薬 使用量算出(2週間毎)	9月	手指消毒薬に残量ラインを引き, 視覚的アピール. 手指消毒薬使用量算出
⑥院内中間報告会	10月	全職員対象に中間報告会実施
⑦プロテクトX2導入	11月	皮膚保護剤を導入

介入①手指衛生ポスター作成・掲示



- リンクナースが当番制で毎月ポスターを作成
- 手洗い場付近に掲示



介入①中間報告後（テーマを絞って）

11月



12月

体液に暴露された可能性のある場合



忘れずに手指消毒を！！

後半は、（11月～）

「体液に暴露された可能性のある場所」や「患者周辺の物品に触れた後」など、不備が多い場面を重点的掲示

介入②H26年度全職員参加の集中講義実施

	日付	時間	担当	参加人数
①	8/11	17:30	ICD	42
②	8/15	12:40	LN	40
③	8/19	12:40	ICN	35
④	8/25	17:30	LN	24
⑤	8/26	12:30	LN	22
⑥	9/5	17:30	ICN	12
⑦	9/11	17:30	LN	10
⑧	9/22	看護補助者	ICN	25

全職員の
94%が参加



この場面では、最低、何回の手指消毒が必要でしょうか

2014年は「手指消毒が必要なタイミング」がテーマ

- 全職員参加の全体講義
- 同一講義を8回繰り返し実施
- 「5つのタイミング」をテーマに職員出演の動画作成
- 講義終了後にはメールテストで評価

メールテストの流れ

感染対策の基本的事項を4択問題で送信

6. 手洗い・手指消毒について
 ア. 菌にこぼれた血液をペーパータオルで清掃する場合、素手でもよいが、後で必ず洗いしなければならない。
 イ. 手に血液が付着した場合、ただちに速乾性アルコール製剤で手指消毒が必要である。
 ウ. どのような患者でも、接触する前後には手指消毒することが望ましい。
 エ. 手袋を装着していた場合には、それを外したあとは、手洗いや手指消毒の必要はない。

7. 体液飛沫について

10/13 ICT 最終です。10日開始

10/13 米物品中材 (請求用) 中央材料部よりお知らせ (呼吸器の回路など)
 10/13 中山愛津子 (株 査) 平塚10階上半期血液製剤使用状況
 10/13 水本美智代 (二子イ) 入院診療計画書未定

後日、詳細な解説を記載、数日にわけ、一問ずつ掲示

10. その他
 ア. 結核患者は原則的に隔圧室に收容する。
 イ. 結核患者の部屋に入る時は、エプロンも装着しなければならない。
 ウ. 手袋に血液が付着した場合、手袋装着したまま洗ってアルコール消毒をする。
 エ. MRSに感染症で患者隔離した場合、その隔離解除の基準は、細菌検査で3回陰性

10番の正解はエです。ちょっとこれは難しかったですね。
 ＊結核患者は「隔圧室」ではなく「陰圧室」に收容してください。もしも部屋が隔圧室の空気は廊下側へ出て行きます。すると、結核菌は部屋から廊下へ出て行って廊下に出ていく。廊下側は圧力が高いので、廊下側の空気は部屋へは流れません。当院では陰圧室が2棟に設置されています。
 ＊結核は接触感染ではありません。空気感染です。エプロンは白衣が汚染される場

全部署から解答が届く

部署	氏名	職种	Re: 回数	100%	送信日時
内科	松本 隆子	医士	Re: 第1回	100%	平成18/09/21(木) 10:52
内科	松本 隆子	医士	Re: 第1回	100%	平成18/09/21(木) 10:51
内科	松本 隆子	医士	Re: 第1回	100%	平成18/09/21(木) 10:51
内科	松本 隆子	医士	Re: 第1回	100%	平成18/09/21(木) 10:48
内科	松本 隆子	医士	Re: 第1回	100%	平成18/09/21(木) 10:47
内科	松本 隆子	医士	Re: 第1回	100%	平成18/09/21(木) 10:47
内科	松本 隆子	医士	Re: 第1回	100%	平成18/09/21(木) 10:47
内科	松本 隆子	医士	Re: 第1回	100%	平成18/09/21(木) 10:47
内科	松本 隆子	医士	Re: 第1回	100%	平成18/09/21(木) 10:47
内科	松本 隆子	医士	Re: 第1回	100%	平成18/09/21(木) 10:47

送られてきたメールのひとつひとつへ個別にコメントを加えて解説を返信

やはり、主任ですね!! 全問正解です。

この試験の重要なポイントは、手袋を外したら手指消毒もしくは手洗いを必ず、することです。

2番、3番、4番が違ってました。惜しかったですねー。

2番は正解はウです。
 結核は飛沫感染というより「飛沫核感染」です。飛沫よりさらに小さい「飛沫核」になって、空気が乾燥して水分が蒸発して、乾燥した状態で長時間浮遊して、他人の呼吸器に入ると感染します。

お礼の返信メールを頂きました

件名: 第1回 ICT
 (まめてもらっちゃった。)

件名: Re:Re:Re:第1回 ICT
 やったー! 有難うございます!!

件名: Re:Re:Re:第1回 ICT
 こちらこそ、ありがとうございます。
 お手数かけて申し訳ありませんでした。

H26年度院内メールテスト参加率

解答を送信していない職員の名前を院内メールに公表

期限は9月30日です。これを過ぎると、院長室にて試験をさせていただきますので、よろしくお願ひします。

不届出者 (取柄略)

氏名: 桂, 岡池, 小原, 大工原, 田中, 谷, 中村, 原, 藤田, 三上, 松本

氏名: 山本, 山崎, 佐藤, 清原, 清原, 田中, 丸井, 中島, 菅原, 橋本, 橋本, 松

氏名: 三井, 橋野, 喜田, 竹内, 宮永, 中田, 野島, 野村, 松内, 松尾

氏名: 市川, 高木, 鶴岡, 中野, 橋本, 松本, 真鍋, 三木, 山下, 山田

氏名: 山本, 山崎, 佐藤, 清原, 清原, 田中, 丸井, 中島, 菅原, 橋本, 橋本, 松

期限を過ぎると、
院長室で試験を受けてもらいます♪

育児休暇中職員にも郵送でメールテスト実施
 H26年度メールテスト参加率: 96%
 (不参加: 内科医師2名)

(%)

100
80
60
40
20
0

医師 第1病棟 第2病棟 第3病棟 外来 内視鏡 二子イ 中材 薬局 検査 放射線科 理学 検査 医療課 庶務課 二子イ トーカイ 看護補助者 学生 育休中

H26年度 メールテスト不参加2名

難しいわ～
問題多いわ～
字が見えんわ～

後日、院長室でテストを行いました

情けない…



文句の多い総合内科部長.
ICNが問題を読み上げ,
10問全問正解♪

な, なんと!
ICDがメールテスト不参加とは…
そして1問間違えるとは…

介入④直接観察法を導入(H26.8月～)



介入⑤2週間毎に手指消毒薬使用量算出



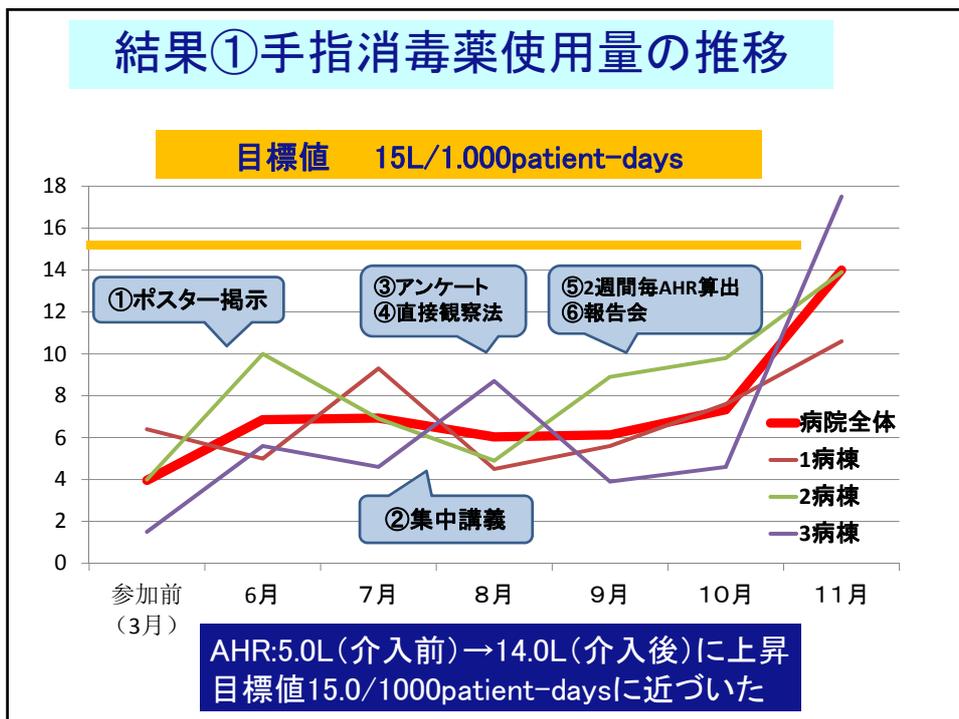
9/26～
消毒薬に残量を記入
2週間毎にチェック

目的

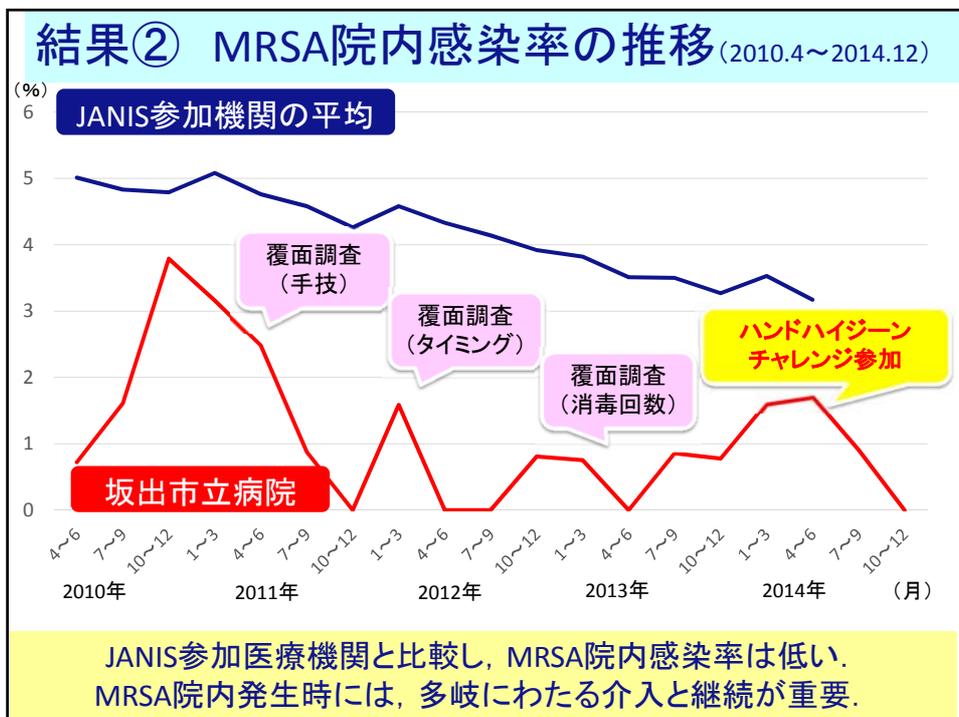
- 視覚的に残量がわかるように
- 設置場所による使用頻度の違いを把握する

結果

結果① 手指消毒薬使用量の推移



結果② MRSA院内感染率の推移 (2010.4~2014.12)



結果③ 直接観察法(5つのタイミング)

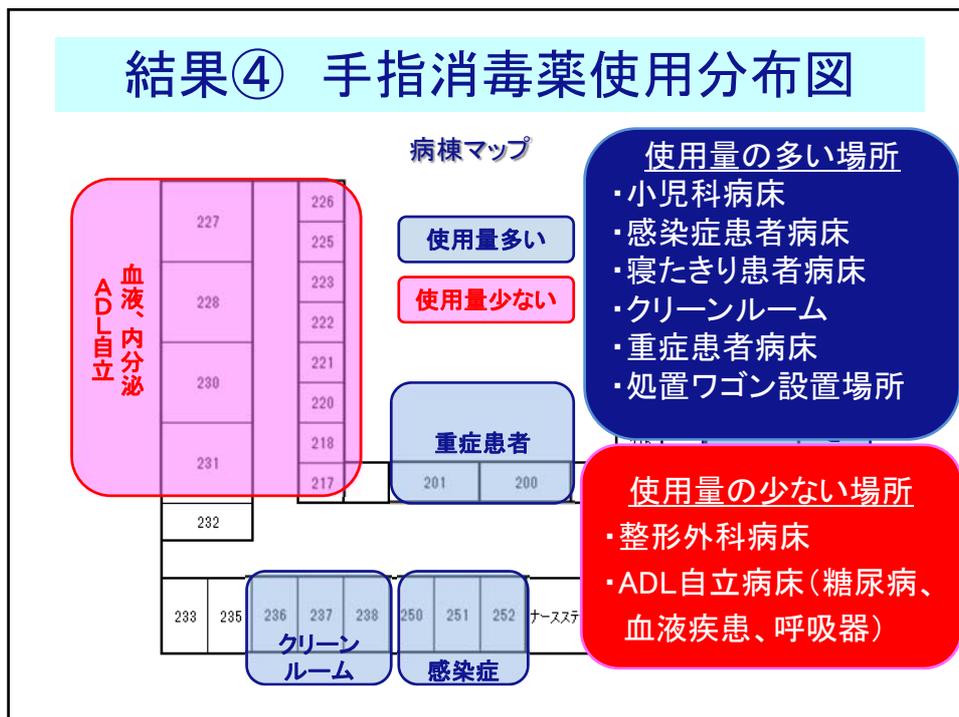


- 介入当初は、全ての場面において、「使用していない」と判定した件数が多い、特に「体液暴露の場合」や「患者周辺に触れた後」などが不十分であった。
- 介入後半は、手指消毒を行う場面は増えたが、片手で消毒するなど、十分量使用できていないことがわかった。

結果④ 手指消毒薬使用分布図



結果④ 手指消毒薬使用分布図



まとめ

- ハンドハイジーンチャレンジプログラムに参加して、他施設やアドバイザーより、多くのことを学び、自施設に取り入れることで、手指消毒薬の使用が増加した
- 手指消毒は感染管理の基本であり、今後も、サーベイランスと介入の継続を要する

